

★ このテキストについて

● このテキストは、おもに下記の方を対象にしています

- まったく初めて Windows パソコンを使う方
- ほとんど使ったことがなく、操作に慣れていない方
- 基本的なキーボード操作・マウス操作などを身につけたい方

※本書はパソコン教室での個別学習を想定して作成されたテキストです。

※インターネットにつながる環境が必要です。

● テキストの作成環境

- OS： Windows10
- ブラウザ： Microsoft Edge（Chromium 版）

※ブラウザについては、上記推奨環境以外でも学習していただけます。

● 注意事項

本テキストに掲載されている画面写真は、テキスト作成当時のものです。

インターネットサービスのデザイン、機能等は変更される場合もありますのでご了承ください。



この講座では、パソコンが初めての^{はじ}の方^{かた}や

操作^{そうさ}になれていない^{かた}方のために

最初^{さいしょ}の^{いっぽ}一歩^{いっしょ}から ^{まな}一緒に^{いっしょ}学^{まな}んでい^{まな}きましょう。

パソコンを^{つか}使える^{つか}ようになると、

生活^{せいかつ}にもお^お仕事^{しごと}にも役^{やく}立ち、と^とっても便^{べん}利^りですよ！

01 パソコンで出来ること

パソコンは、パーソナルコンピューター^{りやく}の略^{りやく}です。

日本語^{にほんご}では、

個人^{こじん}で^{つか}つかうための^{きかい}機械^{きかい} ^{いみ}という意味^{いみ}です。

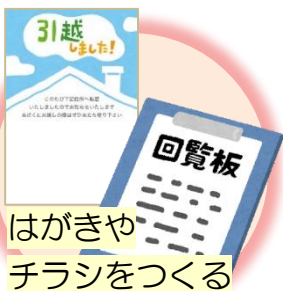


パソコンは、ゲームや遊^{あそ}びに^{つか}使える^{つか}だけでなく

仕事^{しごと}や勉^{べん}強^{きょう}、ふだん^{せいかつ}の生活^{せいかつ}を、

楽^{たの}しく豊^{ゆた}かに^いしてくれ^いますよ。

パソコンで出来ることの例



02 パソコンの種類①



パソコンには、いろいろな種類しゅるいがあります。
まずは、見た目み ume ちがの違いです。
いまお使用つかのパソコンは、どれでしょうか？



デスクトップパソコン



ノートパソコン



タブレット

デスクトップパソコン は、
画面がめん（モニター）と、機械きかいの部分ぶぶん（本体ほんたい）と、
文字もじなどを入にゅうりよく力する キーボードが、別々べつべつになっています。

ノートパソコン は、
画面がめんと機械きかいの部分ぶぶんとキーボードが、ひとつになっています。
持ち運もびしはこやすいように、作つくられました。

タブレット は、
キーボードがついておらず、画面がめんをタッチして入にゅうりよく力します。
スマートフォン（スマホ）より、大おおきいサイズです。



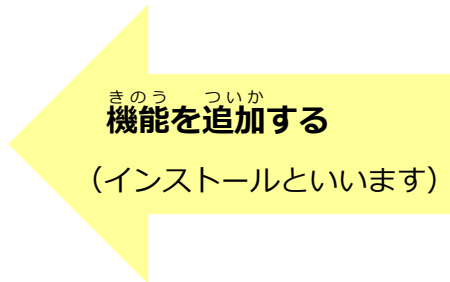
03 パソコンのしくみ



パソコンは、ハードウェア（機械の部分）とソフトウェア（プログラム）にわけられます。



ハードウェア



ソフトウェア



ソフトウェアには、ワープロソフト、おえかきソフト、ゲーム、ビデオ再生ソフトなど、いろいろな種類があります。正式には、アプリケーションソフトウェアと言いますので、「アプリ」や「ソフト」と略して言うこともあります。

印刷をおこなうプリンタなどの機械を

パソコンにつなげて使うこともできます。

このような機械のことを、周辺機器といいます。



04 パソコンの種類②



パソコンの ^{なかみ}中身にも ^{ちが}違いがありますよ。

パソコンには、すべてのはたらきをコントロールする
「^{きほん}基本ソフト」というものが 入っています。

おもに ^{つか}使われている ^{きほん}基本ソフトには、
マイクロソフト という ^{かいしゃ}会社 ^{つく}が作った「**Windows** (ウインドウズ)」と
アップル という ^{かいしゃ}会社の「**Mac OS** (マック オーエス)」があります。

^{きほん}基本ソフトがちがうと、^{そうさほうほう}操作方法も ^{すこ}少し ^か変わります。

また、^{きほん}基本ソフトは ^{ぶぶんてき}部分的に ^{かいりょう}改良されることがあり
それを「バージョン」といいます。



ウインドウズの ^{あたら}いちばん新しいバージョンは
「**Windows 10** (ウインドウズ・テン)」です。



^{きほん}基本ソフトのことは
「オペレーティングシステム」 または
^{りやく}略して「OS (オーエス)」と いうこともあります。

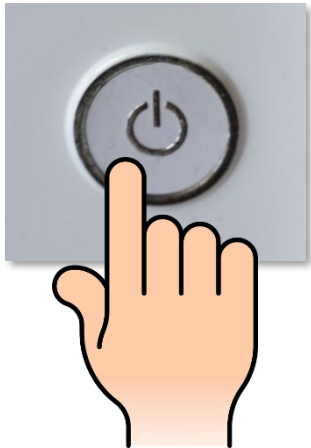
この ^{こうぎ}講座では
^{ウインドウズ}Windows10 のパソコンについて ^{まな}学んでいきます。



05 パソコンの起動



パソコンの電源を入れて、操作ができる状態にすることを「起動する」といいます。



01 パソコンの電源ボタンをしっかりと押しましょう。



「電源ボタン」はどこですか？

「電源ボタン」は、パソコンによって場所がちがいます。どのパソコンでも、こんなマークがついていますからこれを目印に探してみましょう！



ノートパソコンは、このあたりにあることが多いです。



デスクトップパソコンは、このあたりにあることが多いです。



しばらく待つと、
パソコンが起動して
「ロック画面」が表示されます。

「ロック画面」の背景は、
パソコンによって、ちがいますよ。



02 画面内をマウスでクリックするか、キーボードの「エンターキー」を押しましょう。

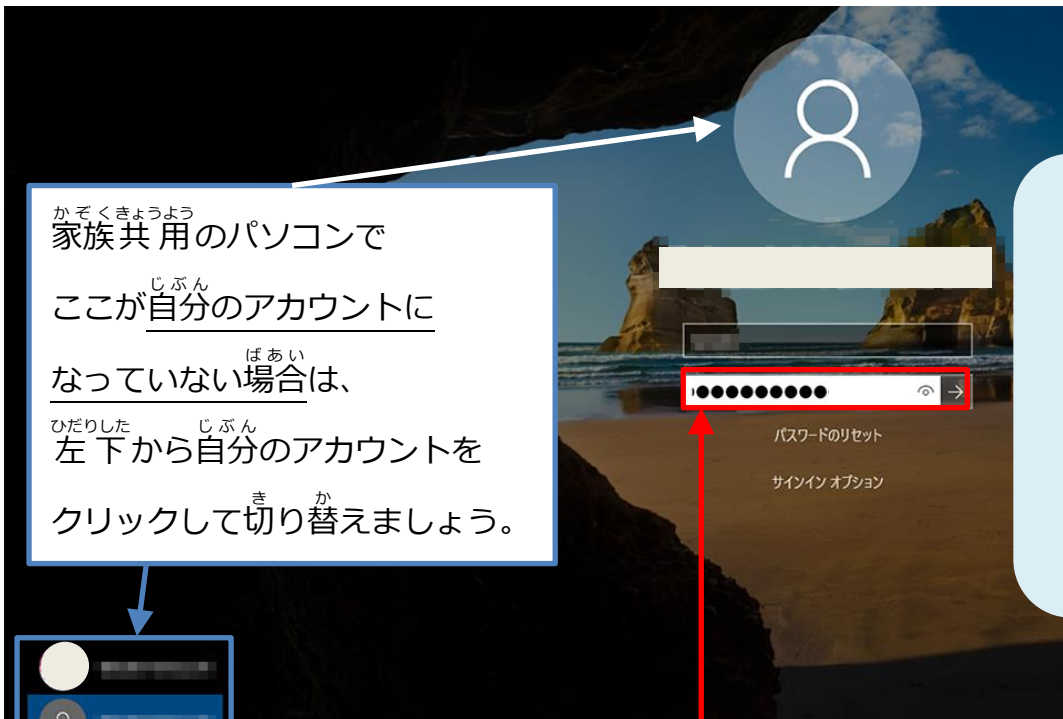


「クリック」とは、これからくわしく習いますが、
マウスの左ボタンを1回カチッと押すことです。

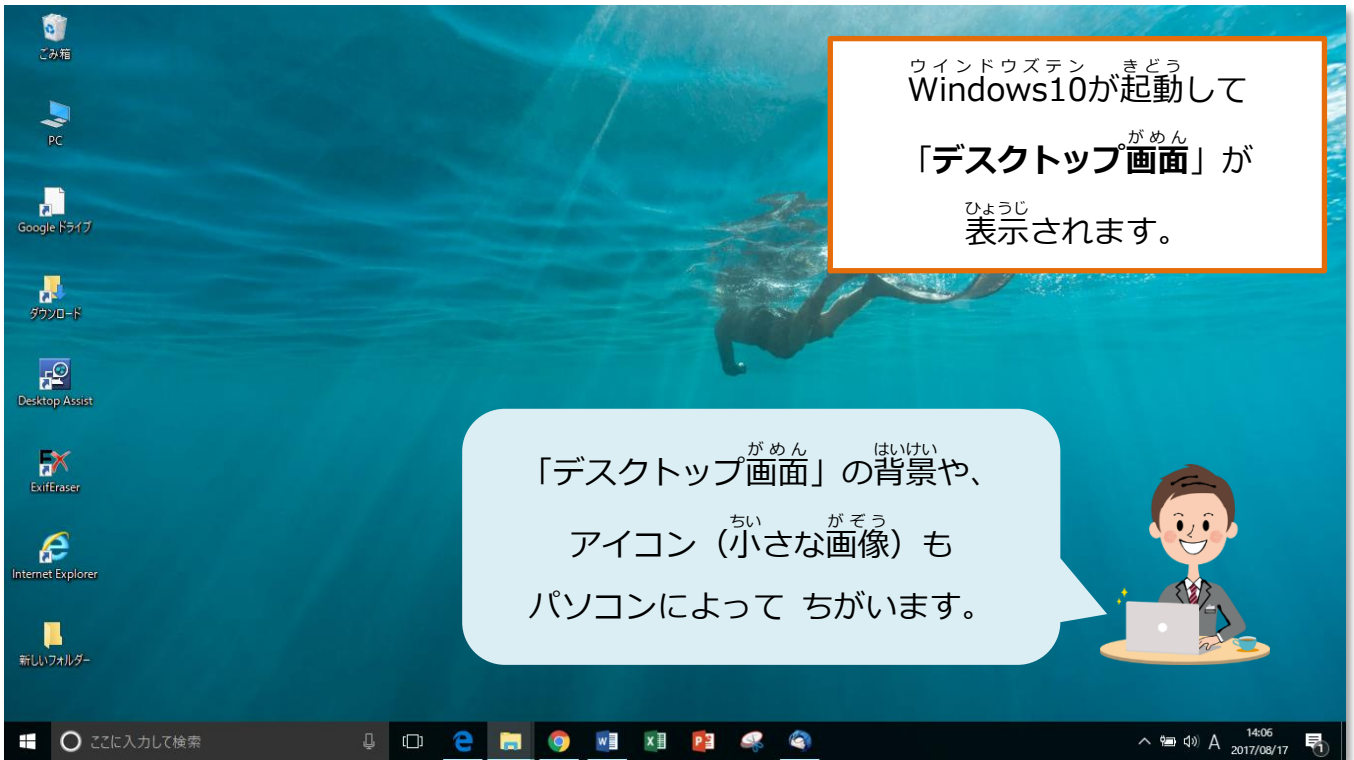




自分用のアカウントとパスワードを^{かくにん}確認しておきましょう。



03 「パスワード」欄をクリックして、パスワードを入力し、「→」をクリックしましょう。



これで、パソコンが使える^{つか}状態^{じょうたい}になったんですね！

せ^{ってい}設定によっては、しばらくパソコンを使^{つか}わないと
じ^{どうてき}自動的にスリープ^{じょうたい}状態（画面が消えた^{がめん}状態^{じょうたい}）になっていることがあります。

その^{ばあい}場合は「エンターキー」か「電^{でんげん}源ボタン」を押すと
「ロック^{がめん}画面」が^{ひょうじ}表示されますので
パ^{にゅうりよく}スワードを入力したら、操^{そうさ}作できるようになりますよ。



06 電源を切る

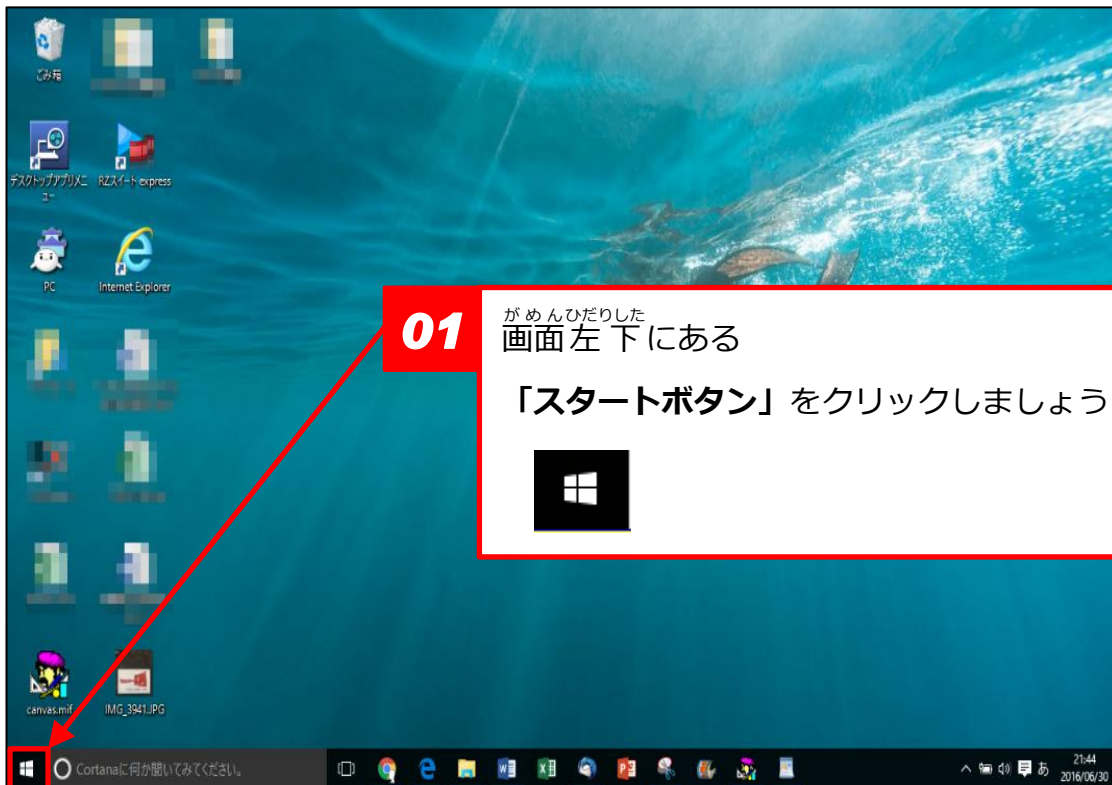


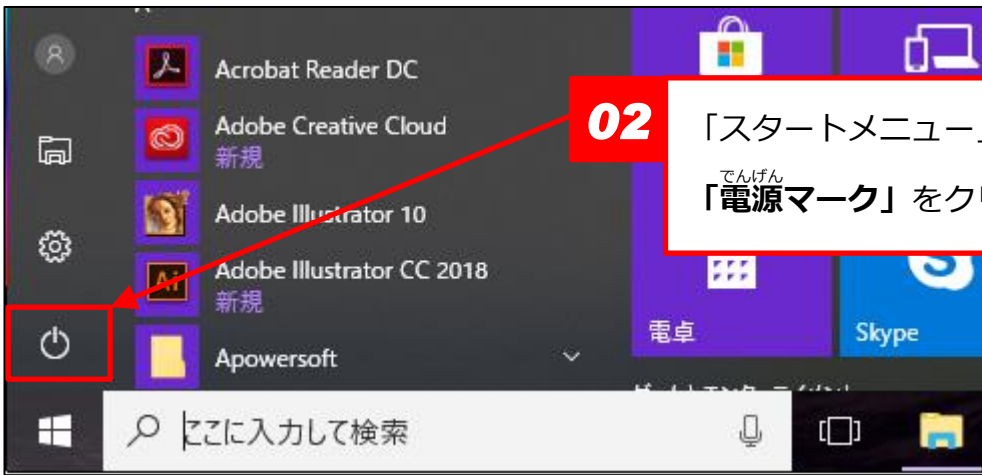
パソコンの電源^{でんげん}を切るときは、起動^{きどう}するときとちがって「電源ボタン^{でんげん}」を押しません。

●シャットダウンする



パソコンの電源^{でんげん}を切^きることを「シャットダウン」といいます。シャットダウンすると、保存^{ほぞん}していないデータは削除^{さくじょ}されますので、なにか作業^{さぎょう}をしていたときは、先に保存^{さきにほぞん}しておきましょう。





02

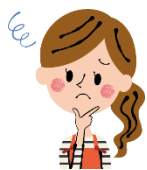
「スタートメニュー」が表示ひょうじされますので
「電源でんげんマーク」をクリックしましょう。



03

「シャットダウン」をクリックしましょう。
そのまましばらく待まつと
自動じどう的に電源でんげんが切きれます。

保存ほぞんしていないデータがある場合は、確認画面かくにんがめんが表示ひょうじされます。



「スリープ」とか「再起動さいきどう」って 何なんですか？

「スリープ」は、パソコンを眠ねむらせた状態じょうたいにすることです。

直前ちよくぜんの作業さぎょうをそのまま保たもったまま、省電力しょうでんりょくモードになります。

しばらくの間あいだ使つかわない場合ばあいなどに、この状態じょうたいにしましょう。

電力でんりょくを使つかっていますから、使つかい終わおったら電源でんげんを切きりましょう。

「再起動さいきどう」は、一度パソコンの電源でんげんを切きって、また起き動どうします。

パソコンの調子ちょうしが悪わるいときなどに使つかうことがありますよ。

